



教頭あいさつ

教頭 大山 優

四月の着任以来、早くも半年以上が過ぎましたが、明るくおからかで活気に溢れる本校生に囲まれ、日々充実した時間を過ごさせていただいております。本校生の多くは、学校生活全般に意欲的に取り組んでおり、今年度も様々な分野で多くの成果をあげております。これもひとえに、本校の教育活動に対する保護者の皆様の御理解と御支援の賜で、改めて深く感謝申し上げます。

さて、近年、少子高齢化、グローバル化、高度情報化等が急速に進展する中、教育界も大きな転換期に差し掛かろうとしております。国レベルでは、新たな教育観に基づいた学習指導要領の改訂が進められており、高大接続改革の一環として、大学入試センター試験に替わる、いわゆる「新テスト」の具体的な方向性や内容なども提示されつつあります。また、県内では、県教委による第二期県立高等学校再編計画案が発表されるなど、新たな時代に対応した様々

な動きが見られるようになりました。このような中、本校でも、学力向上や進路実現を図りつつ、部活動や国際理解・地域連携活動などの特色ある活動の推進に努めて参りましたが、より魅力のある学校づくりに向け、現在、学校課題検討委員会を中心に、様々な観点から検討を重ねているところです。その一例として、生徒の学力向上や進路実現に向けた方策等については、ハード、ソフト両面からの検討が進み具体化しつつあります。とくに、学力向上策としては、まずは教授する側に視点を置き、教員個々の指導力向上や授業改善を目指し、様々な試みを実践しています。

これまでの学校では、受動的な「学習」が中心で、「知識の量と正確性」が評価されてきました。が、これからの社会では、「獲得した知識を、場面に応じてどう活用することができるか」が一層重視され、自ら能動的に学び、それをしっかりと身につける「学修」への転換が求められようとしています。その手法の一つとして、現在、「アクティブ・ラーニング」と呼ばれる教授法が脚光を浴びています。「アクティブ・ラーニング」とは、まさに「能動的な学修」を意味していますが、本校でも、多くの教員がそれをテーマとした研究会に参加したり、校内研修会や研究授業を開催する

など、組織的に授業改善の推進に努めているところです。本校生が、本校での様々な学びを通じて、変化の激しい先行き不透明な時代をしっかりと生き抜いていくことができよう、そのための資質・能力を今後も教職員一丸となって育んでいきたいと思っております。引き続き御支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



人の本質は言葉ではなく行動力

PTA副会長 森 田 昌 次

本年度よりPTA副会長をさせて頂いております森田です。高校のPTA活動全てが初めての経験で不安もありましたが、PTA役員の皆様や校長先生をはじめ諸先生方の温かいご支援ご協力を頂きながら、現在に至っております。

入学式にて、学校長式辞より合格の感動を忘れない・高い志を持つ・積極的に学ぶ・学びの元となる生活習慣を身につける・真の友をつくる、そして我々保護者に対しては、自己実現が図れるよう支援します、との心

強いお言葉を頂き、感銘を受けるとともに、我が子を御校に託すことに安堵しております。また、自己実現に向けた進路に関する講演・説明会を熱心に開催頂き、感謝申し上げます。

また、9月2日の宇南高祭の一般公開の来場者数が、昨年の15倍という大盛況に驚いているとともに、卒業生の方々、地域の方々、小中学生、保護者の、御校に対する関心度の高さを感じました。特に、何処のフロアも、お化け屋敷が人気でしたね。直近では、マラソン大会での生徒を励ます目的の手作り豚汁を全生徒に提供する活動にご協力頂き、有難うございました。学校行事は、「望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる」とこと、と聞いた事があります。

(誰から聞いたかは不明) 保護者の皆様におかれましては、各ご家庭において、生活のパターンを作り、我が子の家庭学習と自由に使える時間の確保をなされている事と存じます。

PTA活動も、我が子の学校生活のサポートに繋がっておりますことに感謝申し上げます。末筆ながら、今後共、どうぞよろしくお願い致します。



ホームページご覧下さい。

http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaminami/

緊急災害時などは、宇南高ホームページのトップ画面に、お知らせが表示されますので是非ご確認ください!!

### 全国高P連大会

全国高P連大会静岡大会について

PTA副会長 菊地めぐみ  
八月二十三日(水)～二十五日(金)の三日間、第六十七回全国高等学校PTA連合会大会に参加してきました。一年に一度、全国の高等学校PTA関係者が一堂に集まるもので、今年

は静岡県で開催されました。全体会では小笠山総合運動公園エコパにて行われ、全体会ということもあり、参加者一人一人

かくいたもようです。メインテーマは「有徳の人づくり」でした。

総合開会式では、林芳正文部科学大臣よりご挨拶がありました。

基調講演では、NHK大河ドラマの時代考証を担当された小和田静岡大学名誉教授による演題「戦国武将に学ぶ子育てと人づくり」を拝聴いたしました。

その後、各会場に分かれて分科会に参加。本校は全国高P連研究発表「ネットトラブルの予防と対策」にパネルディスカッションでの発表を行いました。

最終日は、記念講演のトークショーで俳優の寛利夫氏による演題「寛利夫 これがオレの生きざまだ！」でした。司会者との掛け合いトークで、子供の頃からの話を楽しくされました。

### 関東高P連大会

第六十三回関東地区高等学校PTA連合会大会神奈川大会

PTA副会長 山本美也比  
ギリギリと日差しが暑く照りつけた、七月七日(金)・八日(土)の二日間。パシフィック横浜をメイン会場に行われた「第六十三回関東地区高等学校PTA連合会大会 神奈川大会」に、本校

からは大山教頭と草野PTA会長、鈴木副会長、山本の四名で参加致しました。「心ふれあうしなやかな人づくり」を学び行動するPTAを今年度のメインテーマに、多様性の尊重など六つのサブテーマが提示されました。

大会前のアトラクションでは、神奈川県内の三つの高校が登場し、伸びやかなダンスや吹奏楽が披露され、会場は大盛り上がり！神奈川県産の食材を使ったおいしいお弁当に舌鼓をうちながら、楽しく観覧しました。

全体会では、主催者の関東地区高等学校PTA連合会大石会長の挨拶でスタート。表彰や大会宣言発表などに続き、次期開催県となる本県からは、栃木県高等学校PTA連合会金田会長から第六十四回関東地区高等学校PTA連合会大会について

の説明がありました。記念講演にはメディアで活躍

中のフリーアナウンサー羽鳥慎一さんが登場。「聞くことから、話すから」と題した講演は、高校在学中に打ち込んだ部活動の話から、アナウンサーを目指したきっかけ、人気番組の裏話まで、テンポの良い軽快なトークはさすがプロ！メモをとる人の姿が多く見られ、笑いの絶えないひとときでした。

翌日は六つの分科会が行われ、私たちは第二分科会へ参加。進路指導とPTAについて各校より発表があり、保護者の学校・生徒への関わり方を改めて考えさせられました。

さまざまな考えや気づきに触れた二日間となり、有意義な体験をさせていただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 秋の研修会

PTA研修会

研修部

十月二十八日、PTA研修会にて「手打ち蕎麦」体験が行われました。参加者十一名、小池講師他五名の先生方にお手伝いをいただき、和気あいあいとした楽しい時間を過ごす事が出来ました。

ほとんどの参加者が初体験の中、小池先生の説明から始まり、そば粉にまんべんなく水を行き渡らせて捏ねる水回し

から生地を作り、麺棒を使って均一に伸ばします。なかなか同じ厚さにするのは大変でした。包丁で切る時もコマ板を使い、切るといふより押す感じと指導していただきました。切り上がった蕎麦はなかなかの感動でした。

「手軽にできる 失敗しない」そして美味しい蕎麦をやさしく丁寧に教えて下さった先生方に感謝しながら出来上がった蕎麦を持ち帰り美味しくいただきました。

今回の研修会も皆様楽しんでいただけた様な企画をしていきたいと思えます。ぜひ御参加下さい。

### PTA交通街頭指導

PTA交通指導

生活指導部

一昨年から交通指導を四月にも増やし、活動を行って参りました。そして、今年度の前期の活動を終了することができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

宇南の生徒の通学路は、通勤などの車の通りの激しいところも多く、自転車の二列走行や安全確認不足などでひやりとした経験のある生徒もいるかもしれません。

高校生になると、自転車通学にも慣れてきたためか、緊張感

がなくなり、注意不足になる人もるように思います。

一人ひとりが安全に登下校するために、常に時間には余裕を持ち、交通マナーを守り、きちんと安全確認をし、緊張感を持ってほしいものです。

私たち生活指導部は、これからも生徒一人一人に声をかけ、生徒たちの安全な通学のために、先生方、生活委員の生徒達といっしょに交通指導にあたっていきたいと思えます。

### 編集後記

三年間、広報部の活動をして大変だなあと感じた事もありましたが、委員の皆様、先生のご好意等頂きまして、無事発刊となりました。又、各部の部長さん、執行部の皆様のご協力も、大変有難く、感謝の一言につきまます。皆様、ありがとうございました。

(写真協力：写真部)